

幸千中学校区 コミュニティ・スクール 取組報告



「アンネのばら」 ホロコースト記念館(福山市御幸町)

内容

1. 「幸千中学校区コミュニティ・スクール」のテーマ

2. つながる教育活動

◇ 地域の「人」・「もの」を活かす「御幸小学校」

◇ 既存のものを活かす「千田小学校」

◇ 地域の力を活かす「幸千中学校」

3. CSを導入して考えたこと

幸千中学校区CS『テーマ』

学校と地域の

探究的な協働学習を重ねて

～「ただいま」「おかえり」が通学路で響く

幸千中学校区を目指して～

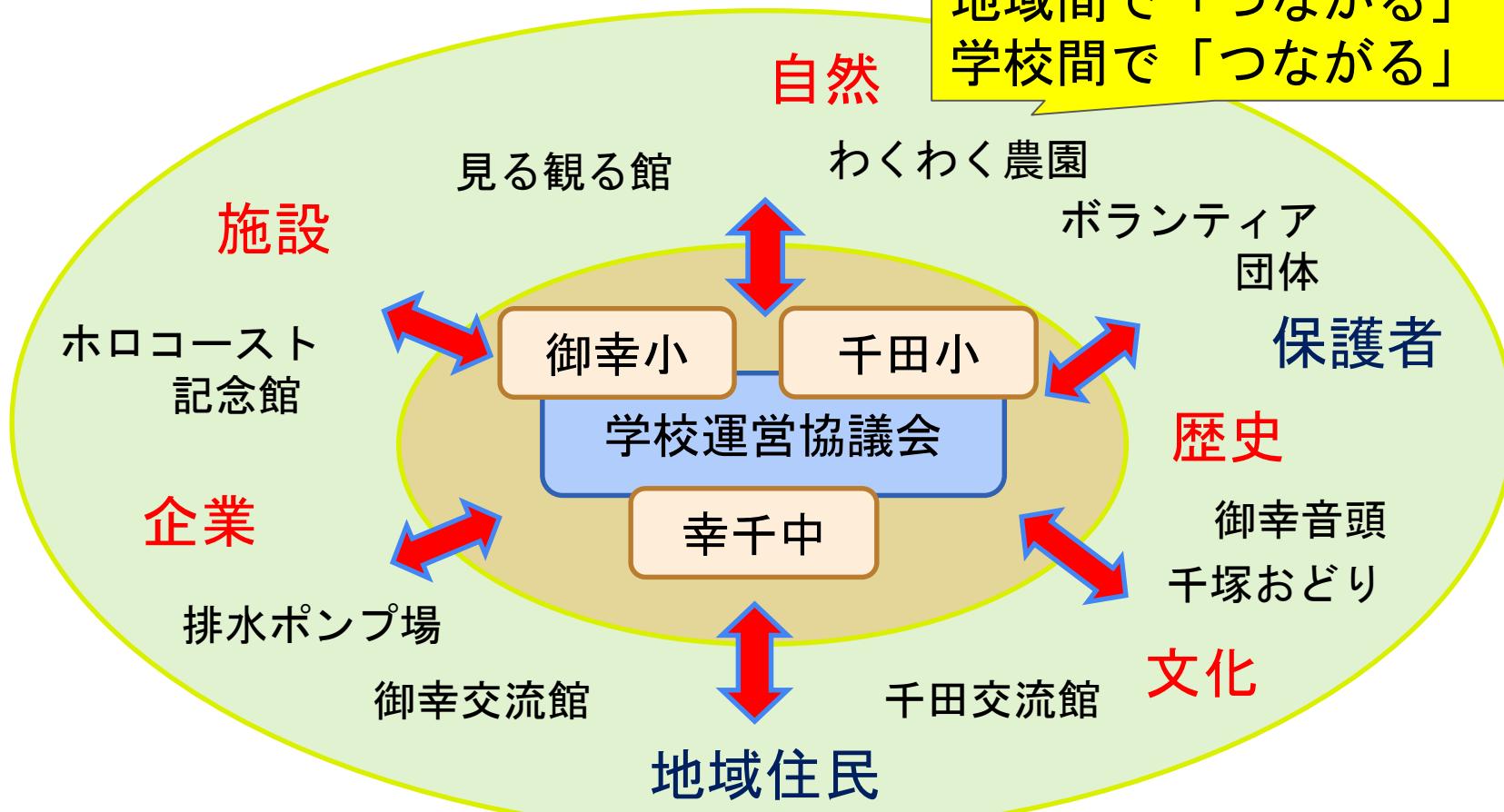


『テーマ』 設定理由

- 「熟議」を通して、学校と地域が互いの状況を知り、
共通のめざす児童・生徒像に向けた取組を考えていく。
- 学校・地域ともに「協力」という意識から「協働」という
意識への変換を行い、探究的な学習をこれまで以上に意義
深いものにしていく。
- 学習を重ねながら、児童・生徒の地域に対する意識の変革
(感謝の気持ち)、地域の方々の児童・生徒理解の深化 (育む
気持ち) につなげていく。

『組織』イメージ図

地域と学校が「つながる」
地域間で「つながる」
学校間で「つながる」



CS導入にあたり既存の学習の整理・見直し

千田小学校		
学年	内日	月日
1年生	千田川に残せるもの	2月前
2年生	丁田の郷土文化	1ヶ月
3年生	町内会	1ヶ月
4年生	わくわく時間	今月
5年生		
6年生		
御幸小学校		
学年	内日	月日
1年生	内日	月日
2年生	内日	月日
3年生	内日	月日
4年生	内日	月日
5年生	内日	月日
6年生	内日	月日
幸子中学校		
学年	内日	月日
1年生	幸子中学校の取り組み	4月
2年生	幸子中学校の取り組み	4月
3年生	幸子中学校の取り組み	4月
4年生	幸子中学校の取り組み	4月
5年生	幸子中学校の取り組み	4月
6年生	幸子中学校の取り組み	4月

ふるさと
防災学習

地域貢献
活動

平和学習

学校と地域の探究的な協働学習

CS導入にあたり既存の学習の整理・見直し

【ふるさと・防災学習】

- 幸千中学校
 - ・HUG体験（避難所運営シュミレーション）（1学年）
 - ・福山探究学習（2・3学年）
- 千田小学校
 - ・わくわく農園（2学年）
 - ・「SOU 造 プロジェクト」（6学年）
 - ・防災学習ゲストティーチャー（5学年）
 - ・校外学習（防災関連施設:排水ポンプ）
- 御幸小学校
 - ・野菜づくり（生活科）（2学年）
 - ・防災学習（総合的な学習の時間）（5学年）
 - ・校外学習（見る観る館）（4年生）

CS導入にあたり既存の学習の整理・見直し

【地域貢献活動】

- 幸千中学校 ・ボランティア活動
- 千田小学校 ・ボランティア活動 ・千塚おどり（練習、公開）
- 御幸小学校 ・ボランティア活動 ・御幸音頭（練習、公開）

【平和学習】

- 幸千中学校 ・ホロコースト記念館 校外研修
 ・イベント参加（生徒会執行部 等）
 ・校外研修 広島平和記念公園
 ・修学旅行 長崎平和公園
- 千田小学校 ・ホロコースト記念館 校外研修 ・広島平和記念公園研修
- 御幸小学校 ・ホロコースト記念館 校外研修 ・広島平和記念公園研修

内容

学校間で「つながる」
地域と学校が「つながる」
地域間で「つながる」

1. 「幸千中」の「つながる」のテーマ

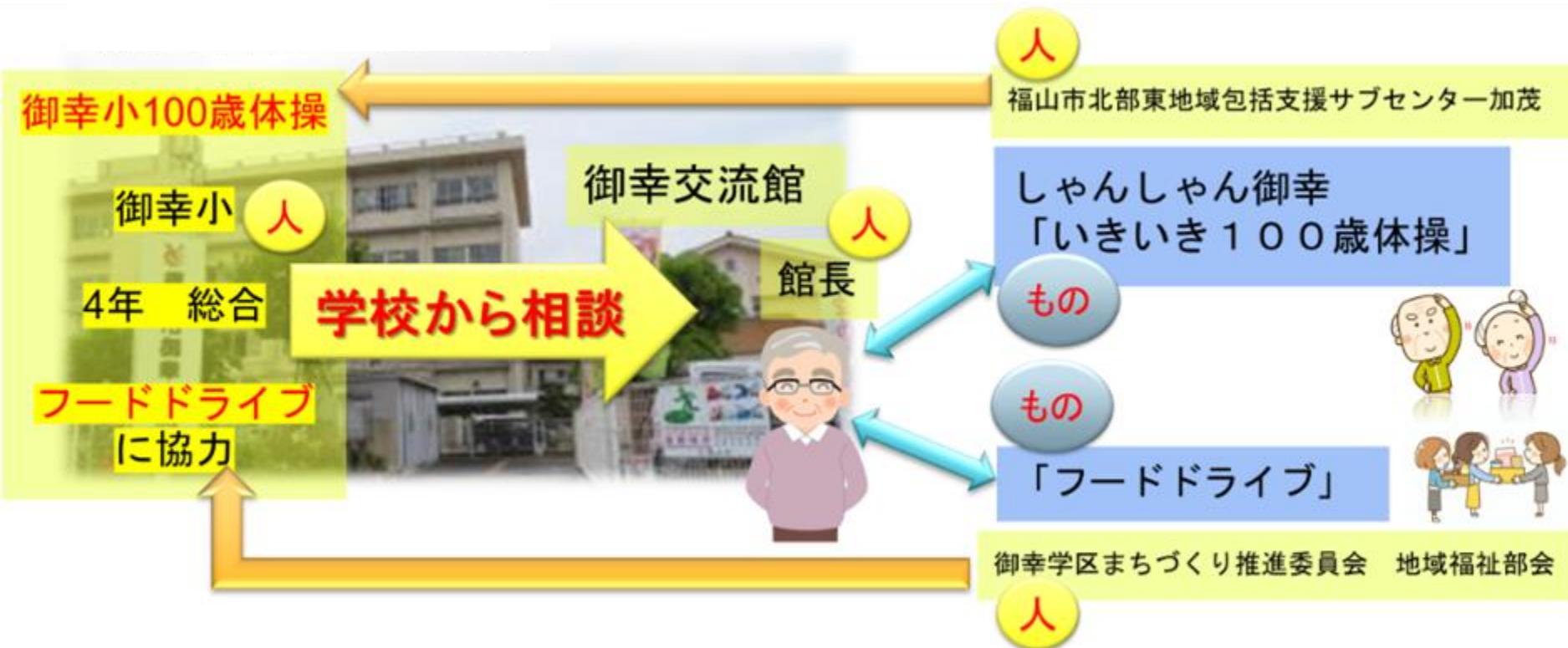
2. つながる教育活動

- ◇ 地域の「人」・「もの」を活かす「御幸小学校」
- ◇ 既存のものを活かす「千田小学校」
- ◇ 地域の力を活かす「幸千中学校」

3. CSを導入して考えたこと

御幸小学校～地域の「人」・「もの」を活かす～

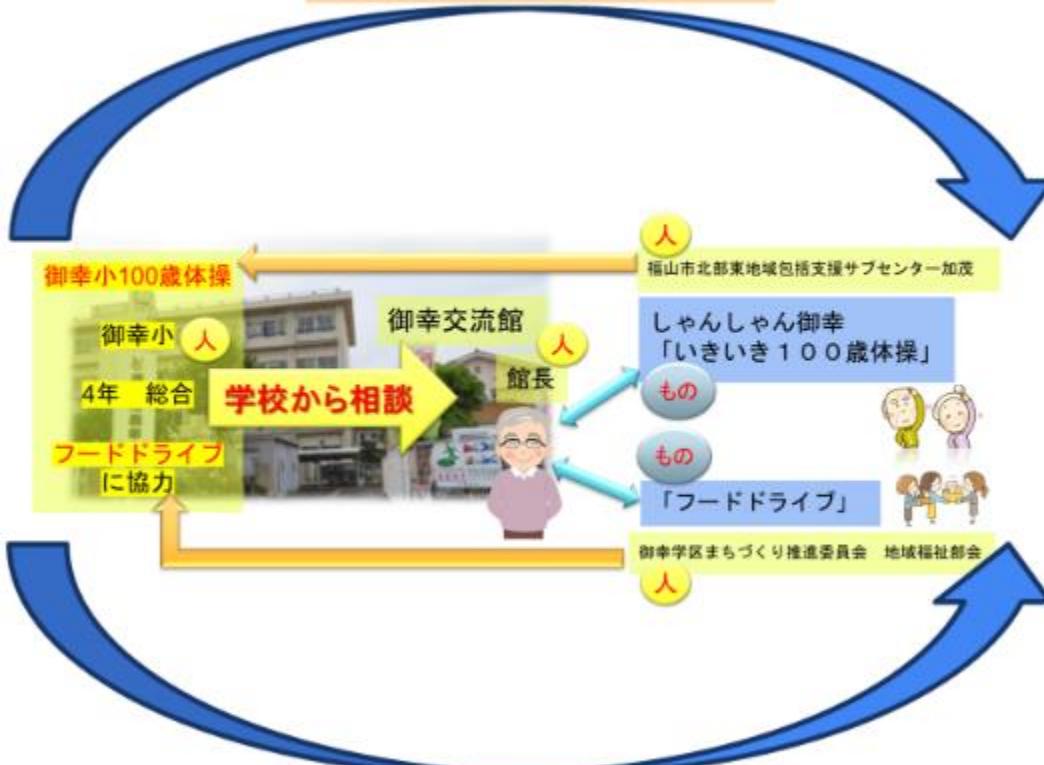
【御幸小4年 総合と地域の「人」・「もの」がつながった取組】



御幸小学校～地域の「人」・「もの」を活かす～

御幸小4年 総合と地域がつながった取組

「100歳体操」



「フードドライブ」



交流館で「100歳体操」



「いきいき100歳体操」
に参加！



御幸小100歳体操を
月に1回提案！

「フードドライブ」
全校に呼びかけ
寄付する食品を回収！

全校で100点以上が
集まる！

町民文化祭で
フードドライブの回収
を児童がボランティア
で協力！

御幸小学校～地域の「人」・「もの」を活かす～

【地域とつながる 学年がつながる～3・4年総合 「御幸町に来てみん祭」】

3・4年生3学期 総合的な学習の時間

「御幸町に来てみん祭」の実施について

3年・4年

1. 目的

- これまでの学習でお世話になった方に感謝の思いを伝える。
- 御幸町のよさを発信し、地域の一員としての自覚や地域愛を育む。
- 地域の一員として、健康増進を図り、より良い御幸町づくりに参画する。

2. 期日

2025年（令和7年）2月26日（水） 10時15分～11時20分（3年）
11時25分～12時10分（4年）

3. 御幸小学校体育館

4. 内容

- | | |
|----|-----------------|
| 3年 | ・実践発表（スライドを用いて） |
| 4年 | ・御幸小100歳体操 |
- ・巨大みゆきカルタ
 - ・御幸音頭

5. 参加の依頼予定

- ・御幸学区まちづくり推進委員会長 井上さん
- ・御幸音頭保存会
- ・御幸交流館館長 大河さん
- ・地域の方（まちづくり推進委員会依頼）

3・4年総合 「御幸町に来てみん祭」

3年

- ・巨大御幸カルタ
- ・御幸音頭

御幸の良さや伝統を
発信する。

4年

- ・御幸小100歳体操

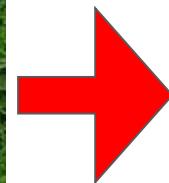
御幸に住んでいる人の
健康増進を図る。

千田小学校 ~既存のもの活かす~

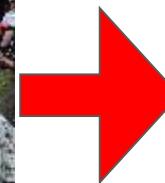
【地域の物的資源を活かした取組（2年生 生活科）】



わくわく農園での
じゃがいも収穫



わくわく農園の方による、
校内での野菜作りアドバイス



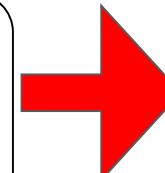
地域へ感謝の気持ちを伝える
「ふれあい給食会」の企画

【地域の人的資源を活かした取組（2年生 生活科）】

地域にある
疑問に思つ
た場所を調
べたい！



わくわく農園の人
(交流館長)に
相談しよう！



町探検（天申運輸の見学）

千田小学校～既存のもの活かす～ 【地域の人的資源を活かした取組～交流館長からの紹介～】

3年生 社会科
「火事からくらしを守る」



消防車や倉庫の見学

5年生 総合
「防災」



ポンプ場の見学

6年生 総合
「SOU造プロジェクト」



福山キッチン装飾さんの企
業見学・体験

学校間で「つながる」（御幸小・千田小）

2校の2年生での学習内容を確認し、野菜の栽培が同様の取組であることを生かし、それぞれの成果を模造紙にまとめ、交流した。



「わくわく農園（千田小）」と「野菜づくり（御幸小）」の学習の様子を、模造紙にまとめ、交流した。模造紙を交換し、各小学校に掲示することで、児童の「学校単位」から「幸千校区に住んでいる」という気持ちを醸成する。

幸千中学校 ~地域の力を活かした取組~

【読み聞かせボランティア（小中間）】

- ・ ボランティア活動の一環として読み聞かせに取り組むことで、生徒の自己肯定感を高めるとともに、児童が本に親しむきっかけとする。
- ・ CSの意義を鑑み、児童・生徒の交流の場となるよう取組を進める。



地域の方に読み聞かせ（交流館）



小学生に読み聞かせ（千田小・御幸小）



幸千中学校 ~地域の力を活かした取組~

【公開授業『HUG（避難所運営ゲーム）体験』】

- ・生徒の防災意識の高まりをねらう。
- ・公開授業にすることで、地域の学校理解の一助とする。
- ・パネルディスカッションを実施することで、地域防災への理解を深める。



パネラー

- ・まちづくり推進員
(千田・御幸学区)
- ・福山北消防署職員
- ・避難訓練担当職員
- ・安全委員会副委員長

内容

1. 「幸千中学校区コミュニティ・スクール」のテーマ
2. つながる教育活動
 - ◇ 地域の「人」・「もの」を活かす～「御幸小学校」
 - ◇ 既存のものを活かす～「千田小学校」
 - ◇ 地域の力を活かす～「幸千中学校」
3. CSを導入して考えたこと

CS導入前と後で変わったこと

【教職員の意識の変化】

- ・めざす子どもの姿に向けて、「地域と協働しながら」取組を進めていくという共通理解
- ・「CSの取組は難しい」から「CSは既存の取組の延長上にある」という意識
- ・「学校で決定した取組を地域に協力依頼する」から「こんなことをしたい！地域に相談してみる」という意識

CS導入前と後で変わったこと

【地域の意識の変化】

- ・評価する立場ではなくて、自分事として捉え、学校と一緒に、どうやっていくといいかなどということ考えながら、私たち自身も運営に関わって、子どもたちと一緒に育てていこうという意識でやっていく。
- ・この関わりが、将来の御幸・千田、そして福山市の盛り上がりにもつながっていくと思うし、私たち地域・企業も元気になっていくことがCSをやる意味だと思う。

課題・悩み → 解決に向けて

① CSの活動に係る予算(消耗品費)の使い道

→

- ・ 予算の使用事例をストックする。
- ・ 他の導入校と情報交流をする。
- ・ 目的を明確にし、適切か吟味する。
- ・ 不明な点は市教委に相談する。

課題・悩み → 解決に向けて

② CSに対する教職員の捉え方

→

- ・ やりっぱなしにならないよう、今年の取組について振り返って検証する時間をとる。
- ・ CSの取組を持続的に積み重ねていくことで生まれる効果を職員全体で共有する。

課題・悩み → 解決に向けて

③ 小中3校での共通理解について

→

- ・ 新しい企画については「企画書」を作成し、情報を共有する。
※ 予算も含め、具体を明記することで、次年度の取組の整理・見直しや予算の使用事例のストックにもつながる。
また、熟議のテーマにもなる。

企画案

「コンポスト」でつなぐ地域の輪

※現在、取組進行中です。

取組実施までの流れ

- ① 企画立案（企画チーム）
- ② 学校内の決済・職員への周知
- ③ 学校運営協議会の承認
- ④ 予算執行相談
- ⑤ 取組実施

企画書「コンポスト（堆肥）でつなぐ地域の輪」

1.目的

- ・コンポスト（堆肥）づくりを、小中の特別支援学級のカリキュラムに組み込み、学習の一環として活動することで、SDGs・地域貢献の意識を醸成する。
- ・自らが作ったコンポスト（堆肥）が地域活用されることで、児童・生徒の自己肯定感を育む。
- ・CSの意識を養み、児童・生徒の交流の場となるよう取組を進めること。

2.組織

平手中 CS（会員・運営） 千田小 CS（運営） 岡小CS（運営） 学校運営協議会（承認）

② 小中の前進的な達成が必要なことであり、特に自分の井戸や、校庭の草など達成をとりうること。

【運営チーム】

（会） 野村美彦（SSR担当） 佐谷美紀（教務主任・小中教務調整） 西谷愛子（特別支援Co・兼持文調節） 石舟香保子（SSR担当） 江奈紀子（情報担当） 斎藤裕栄（CS担当）

3.対象生徒・対象児童

特別支援学級 所属児童・生徒

4.実施日

コンポスト設置より練習活動（週年会）

コンポスト納入日より 10日後を設置日予定とする。

※コンポストに施肥前 除草防除止のため、園に土を取り付ける。（平手中で取り付け）

※コンポストにマーキング 「平手中学校CS コンポストでつなぐ地域の輪」

5.取組概要

- （1）コンポストを三基設入し、各校（平手中学校・千田小学校・岡本小学校）に設置する。
※ 設置場所は各校で検討する。 納入予定日は、CS 予算とする。
■（概算）100 型（9,500 円）800×600×600 → 200 型（14,000 円）800×800×716。
・300 型（19,000 円）840×840×900。
- （2）特別支援学級のカリキュラムに組み込み、「落ち葉拾い」「堆肥パッケージデザイン」「コンポスト管理」などの活動（学年別）を行う。
- （3）各校のばら園の理整として活用する。 小学校では「落葉収集」の増肥としても活用する。
- （4）地域の依頼に応じて、地域の施設や地域の農園に堆肥を配付する。（無償）

企画書 「コンポスト」でつなぐ地域の輪

企画書「コンポスト（堆肥）でつなぐ地域の輪」

- 目的。
 - ・コンポスト（堆肥）づくりを、小中の特別支援学級のカリキュラムに組み込み、学習の一環として活動することで、SDGs・地域貢献の意識を醸成する。.
 - ・自らが作ったコンポスト（堆肥）が地域活用されることで、児童・生徒の自己肯定感を育む。.
 - ・CS の意義を楽しみ、児童・生徒の交流の場となるよう取組を進める。.
- 組織。

幸手中 CS（企画・運営） 千田小 CS（運営） 御中小 CS（運営） 学校運営協議会（承認）
◎ 小中の絆密な連携が必要であり、常に目的の共有や、取組状況など連絡をとりあうこと。

【運営チーム】
(主) 野村真彦 (S3R 担任) 住谷弓紀 (教務主任兼小中教務調整) 西谷愛子 (特別支援 Co. 指導支援科)
石井奈保子 (S2R 担任) 江草紀子 (情報担当) 折原哲榮 (CS 担当) .
- 対象生徒・対象児童。

特別支援学級 所属児童・生徒。
- 実施日。

コンポスト設置より補助活動（毎年型）
コンポスト納入時より 10 日後を設置日予定とする。
※コンポストに樹脂置き※事故防止のため、蓋に鍵を取り付ける。(幸手中で取り付け)
※コンポストにマーキング「幸手中学校CS コンポストでつなぐ地域の輪」。
- 取組概要。
 - (1) コンポストを三基購入し、各校（幸手中学校・千田小学校・御中小学校）に設置する。
※ 設置場所は各校で検討する。※購入予算は、CS 予算とする。
■ (概算)・130 型（9,500 円）600×600×630 ・230 型（14,000 円）800×800×716
・300 型（19,000 円）840×840×900
 - (2) 特別支援学級のカリキュラムに組み込み、「落ち葉拾い」「堆肥パッケージデザイン」「コンポスト管理」などの活動（学習）を行う。.
 - (3) 各校のばら園の堆肥として活用する。小学校では「農園活動」の堆肥としても活用する。.
 - (4) 地域の依頼に応じて、地域の施設や地域の農園に堆肥を配付する。(無償) .

目的

組織

対象者

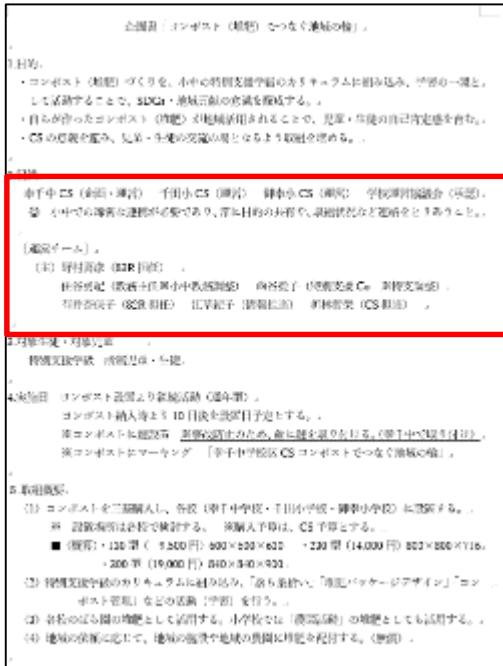
実施日

取組概要

目的

- ・CSの意義を鑑み、地域・児童・生徒の交流の場となるよう取組を進める。
- ・コンポスト（堆肥）づくりを、小中の特別支援学級のカリキュラムに組み込み、学習の一環として活動することで、SDGs・地域貢献の意識を醸成する。
- ・自らが作ったコンポスト（堆肥）が地域活用されることで、児童・生徒の自己肯定感を育む。CSの意義を鑑み、児童・生徒の意識の醸成をより取組を進める。
- ・コンポスト（堆肥）づくりを、小中の特別支援学級のカリキュラムに組み込み、学習の一環として活動することで、SDGs・地域貢献の意識を醸成する。
- ・自らが作ったコンポスト（堆肥）が地域活用されることで、児童・生徒の自己肯定感を育む。CSの意義を鑑み、児童・生徒の意識の醸成をより取組を進める。

組織



幸千中CS（企画・運営） 千田小CS（運営） 御幸小CS（運営） 幸千中学校区学校運営協議会

※ 小中での綿密な連携が必要であり、常に目的の共有や、取組状況など連絡をとりあうこと。

[運営チーム（幸千中）]

- ・ 特別支援学級担任
- ・ CS担当
- ・ 教務主任 ※小中教務調整
- ・ 特別支援Co ※特支調整
- ・ 情報担当

対象者

実施日

立場基：コンサルト（相談）につなぐ（施設の様）。

1.目的

- ・コンサルト（相談）づくりを、小中の特別支援学級のカリキュラムに組み込み、学習の一環として活動すること。**SDGs・地域社会の意識を醸成する。**
- ・自ら学習したコンサルト（相談）知識が活用されることで、見聞・生徒の自己肯定感を育む。
- ・CSの恩恵を広め、兄弟・生徒の交流の場となるよう取組を進めよう。

2.組織

車手小 CS（副会長：津浦） 車手小CS（副会長） 車手小CS（副会長：学校明治報編集会（承認））
豊 中での障がい者運動の発展であり、学年別の会員や、実務担当など連絡をとります。

3.組織名

【組織名】
（1）輪番会員（CSR担当）
　　佐谷 駿記（新宿市立車手小中学校担任）　　西谷 悠子（新宿市立車手小中学校担任）
（2）顧問会員（CSR担当）　　山本 達也（新宿市立車手小中学校）　　柳原 淳（CS顧問）

4.対象生徒・対象児童

特徴実践学級・成績見直し、生徒、

5.活動実績

（1）車手小CS主催の「車手小中学校明治報」
　　コンサルト納入会員とIDカードを設置予定とする。
　　各コンサルトに認証票・認証票提出のため、前に壁を設けたりする。（車手小中学校明治報）
　　該コンサルトをマークシング「車手小中学校 CS コンサルトにつなぐ（施設の様）」

（2）コンサルト主催開催し、各校（車手小中学校・車手小中学校・神代小中校）に認証票をもつて、
　　施設認証票は各校で検討する。　認証票申込は、CS 予定とする。

■（複数） 120 冊（ 15,000 円） 800 × 500 × 620 → 120 冊（ 14,000 円） 800 × 500 × 616,
　　200 冊（ 19,000 円） 800 × 500 × 920

（3）特徴実践学級のカリキュラムに組み込み、「落ち着いた・隠匿・パッケージデザイン」「コンサルトナイト」などの実験（学習）を行う。

（4）各校の成績会場の運営として活動する。小学校では「農業（園芸）」の運営としても活用する。

（5）地域の活動に応じて、地域の施設や地域の農園に月見を実行する。（農園）。

【対象者】

特別支援学級、児童・生徒、地域住民

【実施日】

- ・コンポスト設置より継続活動（通年型）
 - ・コンポスト納入時より10日後を設置日予定とする。

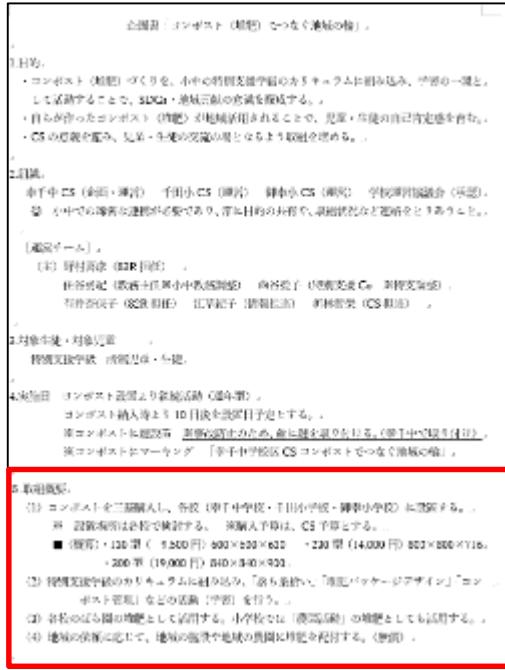
※ コンポストに鍵設置

※ 事故防止のため、蓋に鍵を取り付ける。

(幸千中で取り付け)

※ コンポストにマーキング（スプレー）

取組概要



(1) コンポストを三基購入し、幸千中・千田小・御幸小に設置する。

※設置場所は各校で検討する。

※購入予算は、CS予算とする。

(2) 特別支援学級のカリキュラムに組み込み、「落ち葉拾い」「堆肥パッケージデザイン」「コンポスト管理」などの学習を行う。

(3) 各校のばら園の堆肥として活用する。

小学校では「農園活動」の堆肥としても活用する。

(4) 地域の依頼に応じて、地域の施設や地域の農園に堆肥を配付する。（無償）

活動の様子（コンポスト製作）

